

# 経営学演習Ⅰ

必修 2単位

小笠原 永隆

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は修士論文の準備として研究計画書を完成させることを目指す。教員の指導のもとに、大まかな研究テーマを決めて、文献資料を収集し、先行研究を整理する。それらを踏まえて、具体的に研究テーマを絞っていく。具体的には、①研究の意義と目的、②先行研究、③修士論文の構成、④調査概要を決めていく。また、修士論文の執筆にあたり、論文の書き方や文献資料の収集・整理方法を身に付けることも目的とする。

## 2. 授業の到達目標

2年間を通し修士論文を完成させることを目標とする。具体的な到達目標は下記の通りである。

- ・テーマに関係する情報を、専門書、論文、新聞記事などから調べることができる。
- ・先行研究を整理し、研究すべき課題を発見することができる。
- ・研究内容を第三者に理解できるように文章でまとめ、報告することができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席及び講義中の質疑応答、議論 40%

授業内での発表(第2回、第4回～第6回、第10～第12回) 30%

研究計画書 30%

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

石黒 圭 (2012) 論文・レポートの基本 日本実業出版社

## 5. 準備学修の内容

文献資料の発表、研究計画書の発表に向けての準備(例:先行研究の収集、整理、研究計画書の作成)をすること。

参考文献に指定している書籍を読み、論文作成の基礎を理解すること。

## 6. その他履修上の注意事項

修士論文の完成に向けて、自主的かつ継続的に研究に取り組むこと。

大学院で学ぶことはその場限りのものではなく、卒業後に自分の強みとなるものであることを意識し、積極的に知識やスキルの吸収に努めて欲しい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション・講義の全体構成の解説
- 【第2回】 発表(1):各自の興味あるテーマについて
- 【第3回】 文献資料の収集方法と整理方法【LMSによるオンデマンド方式で実施】
- 【第4回】 発表(2):各自のテーマに関連する文献について
- 【第5回】 発表(3):各自のテーマに関連する文献について
- 【第6回】 発表(4):各自のテーマに関連する文献について
- 【第7回】 第4～6回目の発表をもとに研究の全体図を検討(1)
- 【第8回】 第4～6回目の発表をもとに研究の全体図を検討(2)
- 【第9回】 第4～6回目の発表をもとに研究の全体図を検討(3)
- 【第10回】 発表(5):研究計画案について
- 【第11回】 発表(6):研究計画案について
- 【第12回】 発表(7):研究計画案について
- 【第13回】 研究計画書の作成(1)
- 【第14回】 研究計画書の作成(2)
- 【第15回】 研究計画書の作成(3)